



第584回川崎医学会講演会

日時：令和 8年9月1日 (火) 17:00～18:00

場所：図書館小講堂

座長：長洲 一 先生

「デジタルヘルス時代の臨床医学研究」

筑波大学 医学医療系
教授 岩上 将夫 先生

臨床医学研究と言えば、おそらく一昔前は、自分の勤めている病院の「カルテ堀り」をして学会発表し、論文化まで出来れば最高、の時代であったと思う。しかし、この10～20年、その様相は大きく変わっている。多くの医療情報がデジタル化され、病院の垣根を越えて収集できるようになり、医療レセプト、電子カルテ、レジストリといった「リアルワールドデータ」が普及し、若手であっても、研究費を取ったり学会公募に採択されたりすれば、医療ビッグデータを解析し一流誌にアクセプトされることが夢ではない。本講演では、リアルワールドデータでどんな面白い研究が出来るのかを中心に、オーバービューを示したい。

※総合医療センターにてTV会議システムを介して参加をご希望される方は

8月25日(火)までに医学会講演会HPの予約フォームよりご予約ください。

※大学院生で講義として受講する場合は必ず教務課（大学院）へ問い合わせてください。

お問い合わせ先：川崎医学会講演会担当内線：26035・26037

《皆様のご来聴お待ちしております》